

2022年3月期 第1四半期決算説明会

2021年7月29日
株式会社オリエンタルランド

代表取締役社長 兼 COO
吉田 謙次



当四半期におけるパークのオペレーションについて

	4月	5月	6月
まん延防止等重点措置		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 4/20 政府が千葉県に適用 (5/11まで) ▶ 4/28 強化 ▶ 5/7 延長 (5/31まで) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 5/28 再延長 (6/20まで) ▶ 6/17 再々延長 (7/11まで)
各パークにおける1日の入園者数の上限 (原則)	4/1~4/18 20,000人	4/20~ 5,000人 ※販売済みチケットについては利用可能であるため、上限を超える日もあった	
	▲ 4/19 キャパシティの50%以下		
体験価値や売上に寄与する新たな施策	▶ 4/1 東京ディズニーランドで「ファンタジーランド・フォレストシアター」がオープン、東京ディズニーシーで「ビッグバンドビート」の公演を再開		
	4/1~5/16	ディズニーホテルの宿泊ゲストに向けた「アーリーエントリーチケット」のトライアルを実施	
	2020/10/1~4/27	東京ディズニーランドでアルコールをテスト販売	※7/30までのテスト販売を予定していたものの、千葉県から「まん延防止等重点措置」の強化による協力要請が発表されたため、4/28以降は休止。
	4/5~6/30 東京ディズニーランドで「ハッピーフェア・ウィズ・ベイマックス」を実施		
	▶ 4/19 東京ディズニーランドでデイトムパレード「ドリーミング・アップ！」を再開		
	▶ 4/19~4/25 飲食店舗におけるモバイルオーダーのテスト導入		
		5/12~6/30	東京ディズニーシーの「ミッキー & フレンズのハーバークリーティング」でうさピヨが登場する特別バージョンを公演
		6/1~9/2	東京ディズニーシーで「ダッフィー&フレンズのサニーファン」を開催

入園者数の制限がある中でも体験価値や売上に寄与する施策を導入



当四半期実績(前年同期比較)

(億円)

連結損益計算書

	2021/3 第1四半期実績	2022/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	61	498	436	708.2%
テーマパーク事業	51	396	345	674.5%
ホテル事業	1	79	78	-
その他の事業	8	21	12	141.9%
営業利益(損失)	△ 156	△ 88	68	-
テーマパーク事業	△ 114	△ 75	39	-
ホテル事業	△ 31	△ 8	23	-
その他の事業	△ 10	△ 4	5	-
経常利益(損失)	△ 152	△ 82	70	-
特別損失	211	-	△ 211	-
税金等調整前四半期純利益(純損失)	△ 364	△ 82	282	-
親会社株主に帰属する四半期純利益(純損失)	△ 248	△ 60	188	-

入園者数を制限し運営を行っていたものの、前年同期テーマパークが臨時休園していたことなどにより売上高が増加し、営業損失が改善



当四半期実績(前年同期比較) - テーマパーク事業の売上高

(億円)

テーマパーク事業① 	2021/3 第1四半期実績	2022/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	51	396	345	674.5%

2021年3月期第1四半期は東京ディズニーランドおよび東京ディズニーシーを臨時休園していたため、入園者数およびゲスト1人当たり売上高の実績はありません。

売上高の増

- ・前年同期のテーマパークの臨時休園による増

-----参考-----

ゲスト1人当たり売上高 前年同期比較

	2021/3 通期実績	2022/3 第1四半期実績	要因
ゲスト1人当たり売上高 (円)	13,642	上回った	
チケット収入	6,538	上回った	変動価格制の導入など
商品販売収入	4,122	上回った	ダッフィー関連新商品の好調など
飲食販売収入	2,982	上回った	フードスーベニアの好調など

前年同期は臨時休園。ゲスト1人当たり売上高は好調に推移



当四半期実績(前年同期比較) - テーマパーク事業の営業損失

(億円)

テーマパーク事業②



	2021/3 第1四半期実績	2022/3 第1四半期実績	増減	増減率
売上高	51	396	345	674.5%
営業利益 (損失)	△ 114	△ 75	39	-

営業損失の減

売上高の増	
人件費の増	△ 92
前年同期の特別損失への振替	
雇用調整助成金*の受給 など	

諸経費の増	△ 29
前年同期の特別損失への振替 など	
減価償却費の増	△ 85
前年同期の特別損失への振替	
新規資産取得による増 など	

(億円)

※コストにおける△表示は、営業損失に対する増加影響を示しています。
 ※前年同期の商品・飲食原価率の影響は、臨時休園をしていたことにより算出不可であることから、主な増減要因には記載していません。
 *雇用調整助成金のうち、臨時休園起因を除いた受給金額 (見込み受給金額含む)を営業費用から控除しています。

前年同期の特別損失への振替により各費用が増加したものの、
 売上高の増加により営業損失が改善

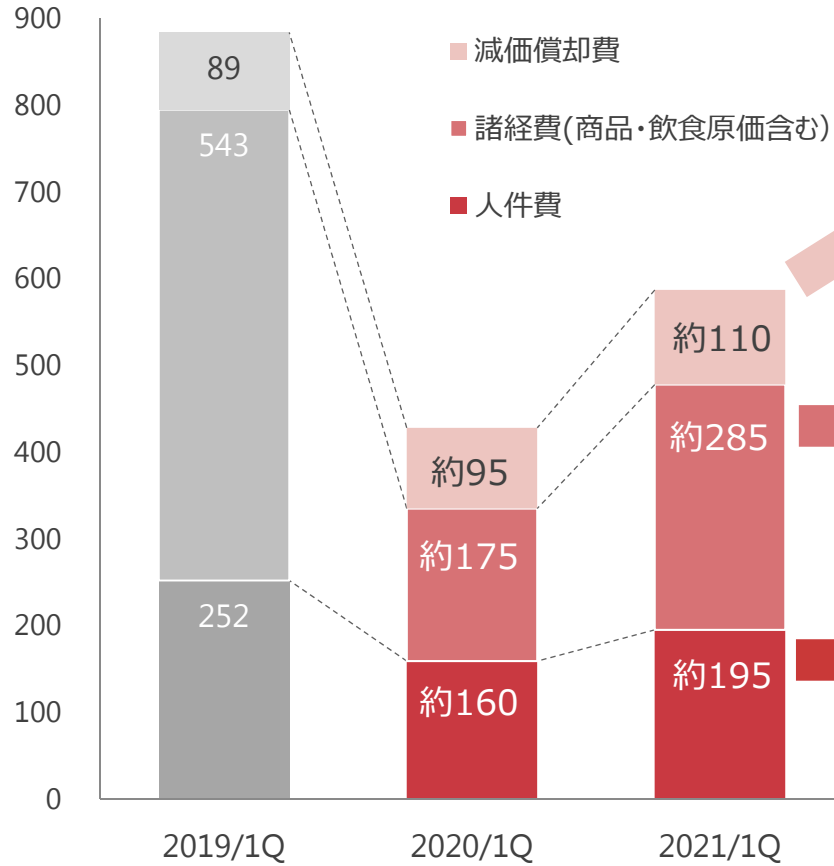


【参考】コスト - 当四半期実績(2019年度・2020年度同期比較)

コスト*の推移 (連結)

*営業費用に、新型コロナウイルス感染症流行により発生した特別損失と一部の営業外費用を含め、雇用調整助成金の受給金額(見込み額含む)を控除

(億円)



当四半期コストの主な増減要因 前年同期との比較

減価償却費

- 東京ディズニーランド大規模開発エリアによる増
- 償却方法の変更による減

諸経費

- 商品・飲食売上原価やロイヤリティなど運営による費用の増

人件費


- 雇用調整助成金の受給金額の減少による増

運営により増加する費用はあるものの、
前期に引き続きコストコントロールを推進



当四半期実績(前年同期比較) - ホテル事業・その他事業

(億円)

HOTEL ホテル事業 	2021/3	2022/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	1	79	78	-
ディズニーホテル	0	73	73	-
その他ホテル	1	6	5	430.2%
営業利益 (損失)	△ 31	△ 8	23	-

売上高の増

- ・前年同期の臨時休館による宿泊収入の増

営業損失の減

- ・売上高の増
- ・人件費の増
- －前年同期の特別損失への振替など

前年同期の臨時休館により、売上高が増加し、営業損失が改善

その他の事業 	2021/3	2022/3	増減	増減率
	第1四半期実績	第1四半期実績		
売上高	8	21	12	141.9%
営業利益 (損失)	△ 10	△ 4	5	-

売上高の増

- ・イクスピアリの前年同期の臨時休館によるイクスピアリ事業の増
- ・売上高の増など

営業損失の減

イクスピアリ事業の前年同期の臨時休館などにより、売上高が増加し、営業損失が改善



2022年3月期の見通し

先々の外部環境が不透明な状況が続いていることから、合理的に予測可能となった時点で2022年3月期の業績予想を開示します。

2022年3月期の方針

入園者数	<ul style="list-style-type: none">● 政府や自治体の要請に従い運営を行う● 感染症対策を徹底し、ゲストとキャストの健康と安全に配慮した入園者数の上限を設定
ゲスト1人当たり売上高	<ul style="list-style-type: none">● 引き続き、チケット戦略やゲストの「体験」を新たな収益源にする施策の検討● 「東京ディズニーシー20周年：タイム・トゥ・シャイン！」関連商品、メニューを最大限に活用する
人件費	<ul style="list-style-type: none">● 入園者数水準に合わせ、ゲスト満足度を担保した上での運営時間や人員配置、業務量の見直し
諸経費	<ul style="list-style-type: none">● ゲストの体験価値や売上向上のためのコストは前期の水準から増加を見込む（販促活動やスペシャルイベント、エンターテイメント関連など）● 上記以外の活動については、引き続き前期の水準を維持する
投資額・償却費	<ul style="list-style-type: none">● 設備投資額は1,300億円レベル、減価償却費は450億円レベルを見込む● 投資の精査は引き続き行い、増加幅を最小限にとどめる
配当	<ul style="list-style-type: none">● 安定的な配当を目指すという方針に変更はないものの、1株当たり年間配当額は未定

引き続き外部環境を注視しつつ、あらゆる事態に備えて多くの施策を迅速に実行



足もとのパークのオペレーション状況(7/29時点)

従業員	<ul style="list-style-type: none">● 一部職種のキャストの採用を実施。採用については、今後テーマパークの状況に合わせて適宜対応● 7月5日より、従業員に対して新型コロナウイルスワクチン職域接種を実施
入園者数	<ul style="list-style-type: none">● 政府や自治体からの要請を踏まえ、各パーク原則一日5,000人以下に制限 ※販売済みチケットについては利用可能であるため、上限を超える日もある。
営業時間	<ul style="list-style-type: none">● 10～19時
チケット価格	<ul style="list-style-type: none">● 大人・1デーパスポート： ¥8,200 / ¥8,700
飲食	<ul style="list-style-type: none">● アルコールメニューの販売を中止
プログラム/ エンターテイメント	<ul style="list-style-type: none">● 東京ディズニーシーで「ダッフィー&フレンズのサニーファン」を開催 (6月1日から9月2日まで)● 東京ディズニーランドで新しいエンターテイメントプログラム「クラブマウスビート」をスタート ※エントリー方式にて受付 (7月2日から)



クラブマウスビート

政府や自治体からの要請を踏まえ、パークを運営



コンテンツ	予定時期	主な効果
「東京ディズニーシー20周年：タイム・トゥ・シャイン！」開催	9月4日	① + ② + ③
「東京ディズニーリゾート・トイ・ストーリーホテル」開業	下期	① + ③
東京ディズニーシー新規ナイトタイムエンターテイメント 「ビリーヴ！～シー・オブ・ドリームス～」導入	未定	① + ③

収益や体験価値の向上が見込めるコンテンツの導入を予定



Artist Concept Only ©Disney

ファンタジースプリングス

足もとで取り組んでいるESGの施策



- ・ TCFD*への賛同を目指すことを表明
- ・ ストロー不要のリッドのテスト導入
- ・ オーガニックコットンやリサイクル素材を使用した商品の販売を開始



- ・ 管理職に占める女性の割合を2025年度末までに25%以上とする目標を設定



- ・ 取締役の任期を1年に変更
- ・ 組織を改正（「サステナビリティ推進部」、企業行動委員会の新設など）

* G20からの要請を受け、金融安定理事会（FSB）が2015年に設立した民間のタスクフォース。気候変動によるリスクおよび機会が経営に与える財務的影響を評価し、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標について開示することを推奨している。

再成長の起点となるハードと「人を活かす経営」で
新たな成長に向けて力を合わせる



Appendix



【参考】2021年3月期 入園者数の上限、営業時間、チケット価格の推移

		2021/3 1Q			2021/3 2Q			2021/3 3Q			2021/3 4Q		
		4-6月		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入園者数	臨時休園	7/1~10/30			7/1~10/30			10/31~1/11			1/12~3/18		
		「遊園地・テーマパークにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に従って制限 (キャパの50%以下、ソーシャルディスタンス2m以上)			左記ガイドラインの緩和に沿って運営 (キャパの100%以下、 ソーシャルディスタンス1m以上)			政府から発令された緊急事態宣言および各自治体からの要請を踏まえ、各パーク原則5,000人以下に制限			3/19~3/31 緊急事態宣言解除により、 各パーク10,000人以下に制限		
営業時間	臨時休園	7/1~8/31		9/1~1/7			1/12~2/12		2/13~3/31				
		8~20時		9~21時			9~19時		10~19時				
								1/8~1/11 各自治体からの協力要請などを踏まえ、9~20時					
チケット価格 (大人1枚)	臨時休園	7/1~10/30入園分			10/31~1/11入園分			1/12~3/19入園分			3/20~4/19入園分		
		1デー		¥8,200	1デー		¥8,200	1デー		¥8,200	1デー		¥8,200/ ¥8,700
		11時~		¥7,300	10時30分~		¥7,700				10時30分~		¥7,700/ ¥8,200
		14時~		¥6,300	12時~		¥7,300				12時~		¥7,300/ ¥7,700

★変動価格制導入



【参考】2022年3月期第1四半期 営業時間、チケット価格の推移

	4月		5月		6月	
営業時間	4/1～4/19		4/20～5/16		5/17～8/22	
	東京ディズニーランド					
	9～20時		9～20時		10～19時	
	東京ディズニーシー					
	9～21時					
チケット価格 (大人1枚)	4/1～5/21入園分				5/22～8/22入園分	
	1デー	¥8,200 / ¥8,700		1デー	¥8,200 / ¥8,700	
	10時30分～	¥7,700 / ¥8,200				
	12時～	¥7,300 / ¥7,700				
	4/1～5/16入園分					
	アーリーエントリーチケット (トライアル)	¥3,000				
	※6/30までのトライアルを予定していたものの、千葉県によるまん延防止等重点措置の延長を踏まえ、5/16以降は休止					



株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

047-305-2034 www.olc.co.jp

注意事項：

本資料は、OLCグループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料にて開示されているデータは、発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。当社グループの事業は、顧客嗜好・社会情勢・経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べられている予測や見通しには、不確実性が含まれていることをご承知おきください。

テーマパーク入園者数については単位未満を四捨五入、財務データについては単位未満を切り捨てて記載しています。

本資料の転載はご遠慮ください。